

高齢者の権利を守るため支援します

悩み、疑問、相談ごとはありませんか？



まずは地域包括支援センターへ ご相談ください

年をとるにつれ、誰もが身体機能や判断能力が衰えるほか、持病を抱える人が多くなります。そのような高齢者は、自分の意志や権利を主張できずに弱い立場に追い込まれやすく、権利を守るために周囲の人の力や専門的な支援が必要になることがあります。

地域包括支援センターは、高齢者はもちろん、その家族や高齢者の近所にお住まいの皆さんにもご相談いただけます。心配ごとや疑問がありましたら、まずはご相談ください。



地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などが中心となって高齢者の支援を行います。連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

成年後見制度

もしも判断能力が衰えてしまっても、財産の管理や契約のときなどに不利益を被らないように「成年後見制度」で備えることができます。

利用にあたり申し立てなどの手続きの支援もしますので、詳しくはご相談ください。

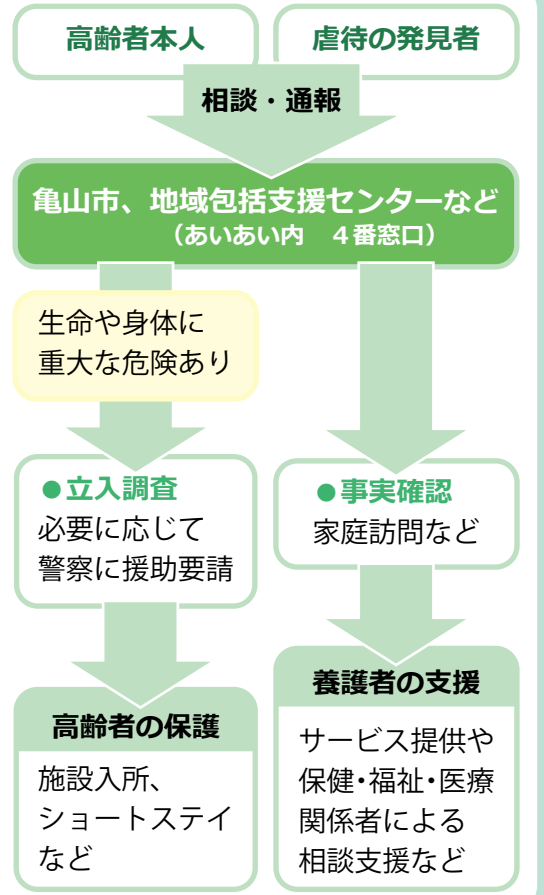
消費者被害

高齢者を狙った消費者金融や悪質な訪問販売、住宅リフォームなど、高齢者の弱みにつけこんで、財産を奪う事件が増えています。地域包括支援センターでは、警察や消費生活センターなどと協力して対応するとともに、高齢者の被害を未然に防ぐように努めています。

高齢者虐待

虐待を発見したり、虐待があると思われたりしたときは、迷わず地域包括支援センターへ連絡してください。早期に発見し、第三者が介入することで虐待の深刻化を防ぐことができます。通報した人の個人情報を守られますので、ご安心ください。ほかの機関とも連携して高齢者を守ります。

また、介護者が日頃の介護で心身が疲労し、追い詰められていることも虐待の原因の一つとされています。介護者が問題を抱え込まないことが大切です。介護の負担やストレスを軽減できるようにサービスを紹介したり、情報を提供したりできますので、まずはご相談ください。



住みなれたまちで 安心して暮らすために

ほかにもさまざまな相談ごとをお聞きします

近所に住む一人暮らしの高齢者が最近閉じこもり
ぎみで心配

サービス事業者に不満があるが、直接言いにくい

引っ越してきたばかりなので、友人をつくりたい

近所にある高齢者のサークルを知りたい

気になることがあれば、1人で悩まずに
私たちにご相談ください



問合先(相談窓口)

亀山地域包括支援センター「きずな」
総合保健福祉センター(あいあい内 4番窓口)
☎83-3575(午前8時30分～午後5時15分[平日])